

広報

かまいし

どろんとこ
わくわく

大きくなあれ



脱炭素先行地域における主な取り組み

脱炭素先行地域づくり事業を通じて、中心市街地のカーボンニュートラルを目指して、次のような取り組みを官民連携によって進めていきます。

地域共生型太陽光発電導入と自然共生によるグリーン復興

- ▶ 鵜住居エリアに周辺の環境へ配慮した「地域共生型太陽光発電」を導入します
- ▶ 片岸公園を中心として、環境省の制度である「自然共生サイト」への認定を目指します



企業向けワークショップ施設の整備と国内外からの研修受入

(詳細は4ページ 株式会社DMC)

- ▶ 企業研修の受入拠点となる施設に太陽光発電設備と薪ストーブを導入します
- ▶ 地域の脱炭素に向けた取り組みを広く発信します



小規模分散型太陽光発電、蓄電池の導入

(詳細は4ページ 株式会社マリンエナジー)

- ▶ 中心市街地エリアの戸建住宅や事業所などへの太陽光発電設備および蓄電池導入を支援します

林福連携による木質バイオマスの熱利用、薪ストーブ導入

(詳細は5ページ 石村工業株式会社×(一社)ゴジヨウ)

- ▶ 薪ストーブ導入支援と地域内の薪の活用を促進します

※木質バイオマス…木材に由来する再生可能エネルギー



エネルギーの地産地消の仕組みづくり

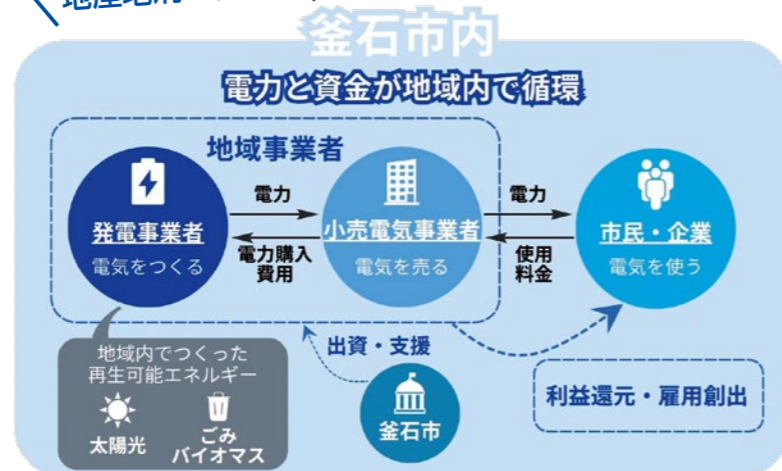
- ▶ 地域共生型太陽光発電、岩手沿岸南部クリーンセンターのごみバイオマス発電など再生可能エネルギーを活用した地産地消の仕組みをつくりまします



その他の取り組みは、市ホームページをご覧ください。



再生可能エネルギー地産地消の仕組み



近年、全国各地で猛暑、大型台風、豪雨などの異常気象が発生しています。

この要因として、二酸化炭素をはじめとした温室効果ガスの排出がもたらす地球温暖化が気候変動を引き起こすものと考えられていて、気候変動問題は、国際社会が一体となり取り組むべき重要な課題となっております。

令和2年10月、国は「2050年までに、二酸化炭素の排出を全体としてゼロにするカーボンニュートラル(脱炭素社会の実現)を目指す」ことを表明しました。

市は、海、山、川などの貴重な自然環境を未来の子どもたちに引き継いでいくため、市民一人一人が、今置かれている現状を把握し、危機感を持って行動するべく、2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」を令和3年10月に表明しました。

今回の特集ではゼロカーボンシティに向けた当市の取り組みをご紹介します。

貴重な自然環境を未来に引き継ぐために 釜石が目指すゼロカーボンシティ

問い合わせ 市企業立地港湾課ゼロカーボンシティ推進室
☎27-8423

脱炭素先行地域 釜石市

市はゼロカーボンシティの実現に向けた取り組みを加速するため、環境省の事業である脱炭素先行地域に民間事業者との共同提案(計画名:釜石版サステナブルツーリズムがつなぐ地域脱炭素プロジェクト)で応募し、令和6年9月に選定されています。

脱炭素先行地域とは、2030年度までに民生部門(家庭部門および業務その他部門)の電力消費に伴う二酸化炭素排出実質ゼロを実現するとともに、運輸部門や熱利用なども含めてその他の温室効果ガス排出削減を地域特性に応じて実現する地域で、全国で133市町村、102の提案が選定されています。



選定証授与式の様子



中心市街地エリアの指定範囲

計画では、電力需要量と再生エネルギー供給量の規模が見合っていること、サステナブルツーリズムの拠点性を考慮した上で、住宅、宿泊施設、商業施設、公共施設などが集約されている中心市街地エリア(大渡町、大町、大只越町、只越町、天神町、港町、魚河岸、浜町、東前町、新浜町)と、再生可能エネルギーを供給する鵜住居エリア(片岸町の一部)を脱炭素先行地域の対象エリアとしています。

海上自衛隊多用途支援艦「すおう」 一般公開 入場無料



全長65メートル、
基準排水量980トン
主な任務：物資輸送、
機関故障艦艇のえい航



日時 **7月4日(土)** 13時30分～16時
7月5日(日) 9時～11時30分、13時～16時

場所 **釜石港公共ふ頭**



詳細はこちら

釜石海上保安部巡視船「きたかみ」も同会場で一般公開します。
陸上自衛隊のヘリコプターによる展示飛行を5日午前と午後に行います(予定)。
自衛隊車両の展示・軽食や飲み物の販売をします。

【注意事項】

- ※最新情報は二次元コードから市ホームページを確認ください
- ※サンダル、ハイヒール、スカートなどでの見学は危険ですのでご注意ください
- ※船内見学の際、手荷物検査を行います
- ※天候などにより、公開が中止・変更となる場合があります



問い合わせ 市防災危機管理課 ☎ 27-8441

地域会議を開催します 地域会議は、どなたでも傍聴することができます。

開催日	時間	地域会議名	場所
7月 7日(火)	18時30分 ～20時	唐丹地域会議	唐丹地区生活応援センター
7月 8日(水)		鶴住居地域会議	鶴住居地区生活応援センター
7月 9日(木)		みなとかまいし地区会議	青葉ビル
7月10日(金)		平田地域会議	平田地区生活応援センター
7月27日(月)		中妻地区地域会議	中妻地区生活応援センター
7月28日(火)		栗橋地区まちづくり会議	橋野地区多目的集会所(橋野ふれあいセンター)
8月 3日(月)		甲子地域会議	松倉地区コミュニティ消防センター
8月 4日(火)		小佐野地域会議	小佐野コミュニティ会館

市からの説明内容 令和7年度地域課題への市の対応方針 など

問い合わせ 市まちづくり課 地域づくり係 ☎ 27-8454

イオンスポーツクラブ サロン 参加無料

市は、居場所づくり・仲間づくりを目的に、商業施設を活用したサロンを開催しています。
釜石市在住の人はどなたでも参加できます。

日時 毎週火曜日10時～15時までの間の50分
場所 イオンスポーツクラブ3FIT釜石店(イオンタウン釜石1階)
内容 椅子に座ったままでも可能な軽体操、仲間とのコミュニケーション(じわっと体操、軸ササイズ、ロコモ予防運動、股関節ほぐしなど)
※水分補給のための飲み物を持参ください



詳細はこちら

問い合わせ イオンスポーツクラブ3FIT釜石店 三浦 ☎ 31-2828

U・Iターン 特集



市は、転入して定住する意思のある人を支援します。ご家族や知り合いにUターンやIターンを検討している人がいる場合は、転入前にお問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。
※転入後1年以内が申請期限です。(転勤などの一時的な転入を除く)

U・Iターン者賃貸支援補助金・U・Iターン者奨学金返還支援補助金

市内に転入して働く人が住宅を賃貸する場合の家賃、奨学金返還の一部を補助します。

補助金額 賃貸住宅の家賃 年間最大24万円
奨学金の返還 年間最大12万円(市内での就労に限る)

※申請者の年齢がR8.4.1時点で40歳未満(18歳以下の児童を伴い転入する人は年齢要件無し)

釜石市移住支援補助金

東京圏(条件不利地域を除く)に5年以上在住し、直近1年間東京23区内に在住または通勤した後に転入する人に定額補助します。※東京圏…東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県
※年齢要件はありませんが、この他にも要件があります。詳しく内容を確認し判定しますので、該当する人はお問い合わせください

補助金額 単身世帯60万円、2人以上世帯100万円
(18歳未満の子ども1人につき100万円加算)

釜石市若者U・Iターン支援補助金

県外(東京都を除く)に5年以上在住した後に転入する40歳未満の人または県外に所在する大学等を3年以内に卒業(卒業見込み)し転入する人に定額補助します。
※この他にも要件があります。詳しく内容を確認し判定しますので、該当する人はお問い合わせください

補助金額 単身世帯または新卒者15万円、2人以上世帯25万円
加算額 18歳未満の子ども1人につき25万円
申請者が26歳未満なら5万円
申請者が女性なら5万円

釜石市若者・U・Iターン空き家等補助金

県外からの転入者、40歳未満の市内在住の若者(県内からの転入者を含む)へ「釜石市空き家バンク」登録物件の購入と改修費用の一部を補助します。

補助金額 購入 最大30万円(購入金額の2分の1)
かつ購入後に改修 最大40万円(改修費用の2分の1)
(18歳未満子育て加算10万円) ※補助金の利用は1回限り

釜石市地方就職支援金事業

東京都内の大学・大学院の東京圏内のキャンパスに通う卒業・修了年度の学生へ、岩手県内の企業の就職活動に参加するための交通費およびその後の引越し費用の一部を補助します。

かまくら(釜石暮らしお試し移住パック事業)

移住を検討する県外在住の人が、釜石の暮らしを体験するためにお試しで宿泊することができます。利用に当たっては、市との移住相談が必要で、お仕事・住宅・子育て相談などのプログラムを準備してサポートします。詳しくは市担当までお問い合わせ下さい。

その他関連施策

問い合わせ 市オープンシティ・プロモーション室 ☎ 27-8463

岩手沿岸南部クリーンセンター施設見学会

来場者に
記念品を
プレゼント

沿岸南部地域で出たごみを処理している現場を見学し、環境問題を考える機会にしませんか。

日時 7月25日(土)10時～16時 ※岩手県水産技術センター一般公開デーと同日開催

場所 岩手沿岸南部クリーンセンター

施設見学ツアー 開始時刻	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目
	10時15分	11時	11時45分	13時	13時45分	14時30分	15時15分

内容 環境学習会、抽選会、かき氷・わたあめコーナー
※施設の余熱を利用した3階浴場も一般開放します



詳細はこちら

問い合わせ 岩手沿岸南部広域環境組合事務局 ☎ 27-7020

受講者募集 2026年度いわて男女共同参画サポーター養成講座

岩手県と岩手県男女共同参画センターは、男女共同参画に興味・関心があり、男女共同参画の推進活動に意欲のある人を「いわて男女共同参画サポーター」（岩手県知事認定）として養成するため「2026年度いわて男女共同参画サポーター養成講座」を開催します。

期間 7月1日(水)10時～10月30日(金)17時

受講方法 インターネットによる動画配信の講座を視聴します。(全4講座)

受講を希望する人でインターネット環境がない場合は、市男女共同参画室まで相談ください。

対象 県内に居住、勤務・通学している男女共同参画推進に関する取り組みに興味・関心がある人。

申込方法 申込フォームから申し込みください。

申込期限 10月30日(金)

受講料
無料



申込フォーム

問い合わせ 市総合政策課 男女共同参画室 ☎ 27-8495

松倉太神楽と松倉虎舞が釜石市指定文化財となりました!!

指定文化財名 松倉太神楽 **指定の種類** 民俗文化財/無形の民俗文化財

保持団体 松倉町内会 **指定年月日** 令和8年3月25日

松倉太神楽の起源は不詳ですが、江戸時代に甲子町の宿駅が栄えていた頃、松倉権現の祭礼などに盛岡の七軒丁の芸能集団の来訪があり、その頃に伝承されたものと考えられています。

松倉太神楽の他に盛岡の七軒丁を起源にもつ太神楽は、岩手県指定文化財の南部藩壽松院年行司支配太神楽、沢田太神楽(休止中)、洞関太神楽(休止中)があります。

現在伝承の途絶えた盛岡の七軒丁の太神楽を伝える、貴重な民俗芸能に位置付けられています。



指定文化財名 松倉虎舞 **指定の種類** 民俗文化財/無形の民俗文化財

保持団体 松倉町内会 **指定年月日** 令和8年3月25日

松倉虎舞の起源は不詳ですが、古くは江戸時代に山田町大沢から虎舞が伝わったと伝えられています。

松倉虎舞は和藤内虎とも呼ばれ、市内の虎舞の中でも最古参の一つとして認識されています。演目の最後の「しとめ」は和藤内の虎退治が演じられ、近松門左衛門作の『国性爺合戦』の影響がうかがい知ることができます。



問い合わせ 市文化財課 ☎ 27-7567

美味しい
ものが
大集合

かまいし屋台村 in サン・フィッシュ釜石

日時 6月20日(土)11時～18時 21日(日)10時～16時

場所 サン・フィッシュ釜石

内容 飲食店の出店、カラオケ大会、殻付きウニの販売、佐野よりこのステージショー

※漁の状況や天候によって内容を変更する場合があります

※最新情報や詳細は、かまいし屋台村公式Instagramを確認ください



Instagram



第10回釜石オープンウォータースイミング(OWS)2026 根浜

日時 8月2日(日) 開会式 8時30分 競技 9時～12時30分

場所 根浜海岸 OWS 特設会場 ※大会概要は二次元コードから確認願います

競技種目

種目	競技時間	参加者
OWS検定5級集団泳	9時～9時20分	小学3年生以上
500m	9時～9時25分	小学4年生～6年生
1km	9時～9時40分	小学4年生以上
3km	9時50分～12時	中学生以上
5km一般	9時50分～12時30分	中学生以上
5km日本選手権トライアル	9時50分～11時30分	中学生以上



※前日の公式練習時と大会当日は、会場周辺に一部立入禁止区域を設けます。(大会競技実施区域と一般遊泳区域を分けます。)ご理解ご協力をお願いします

問い合わせ 釜石OWS実行委員会(西原) ☎ 28-1717 携帯090-8920-2834
市文化スポーツ課 スポーツ推進係 ☎ 27-5712

第17回かまいし仙人峠マラソン大会

秋の紅葉が美しい仙人峠の急こう配に挑戦するランナー(参加者)を募集します。

日時 10月25日(日) ※小雨決行(中止の場合は防災行政無線でお知らせ)

受付 8時～9時 **開会式** 9時10分～9時30分

スタート ①峠コース(17.2km) 10時～ ②10kmコース 10時10分～

コース 旧釜石鉱山事務所前を発着

10km 甲子町大松で折返し、17.2km 国道283号仙人トンネル釜石側入口で折返し

参加資格 10月25日時点で満16歳以上の男女

参加料 一般(峠コース17.2km): 5,500円、一般(10km): 5,000円

高校生(コース問わず): 2,500円

申込方法 ①インターネット(runnet)

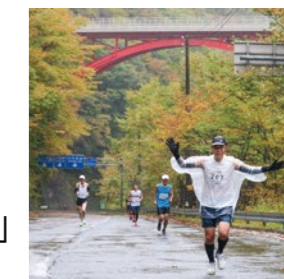
②郵便振替:口座記号番号「02240-0-121958」

加入者名「大会エントリーセンター かまいし仙人峠マラソン大会」

申込締切 9月27日(日)



申し込みはこちら



問い合わせ 市文化スポーツ課 スポーツ推進係 ☎ 27-5712



輝く笑顔が見られた26人の児童

5月23日 【栗林小学校】

「栗っ子魂」を発揮 栗林小学校 最後の運動会

本年度で閉校する栗林小学校で最後の運動会が開かれ、児童26人がソーランや応援合戦に全力で取り組みました。運動会には卒業生や地域住民も集まり、学校にゆかりのある多くの人が声援を送りました。閉会式では、全員で校歌を歌い思い出を胸に刻みました。児童たちは「栗っ子魂」を発揮し、仲間や地域への感謝を胸に、最後の運動会をつくり上げました。



竣工を祝った関係者ら

5月22日 【ユラス釜石広域ウインドファーム】

「ユラス釜石広域ウインドファーム」 風車11基を建て替え運転再開

釜石市、遠野市、大槌町にまたがるユラス釜石広域ウインドファームの竣工式が行われ、関係者が完成を祝いました。風車の発電規模を1,000kWから4,200kWに大きくし設置基数は43基から11基とした建替工事が行われ、令和8年3月1日から運転を開始しています。新たな風車は発電効率の向上が図られており、竣工式で関係者は、今後の安全な運転を願いました。



釜石駅前広場に花を植えた皆さん

5月23日 【釜石駅前広場】

ボランティアの力で 釜石駅前広場を色鮮やかに

毎年恒例の釜石駅前広場の花植え作業が行われ、釜石市赤十字奉仕団、市内高校生、明治安田生命職員などの約50人のボランティアが参加しました。マリーゴールド、ブルーサルビアの2種約400株が植えられた花壇は、市の玄関口である釜石駅前に彩りを与え、訪れる人の目を楽しませています。



代表取締役 吉井豊さんととの記念撮影

6月1日 【市長室】

アンテナ(株) 企業立地協定を締結

市は、ホームページ制作やインターネット戦略立案などを手がけるアンテナ(株)と企業立地協定を締結しました。同社は、大手企業や全国の自治体のホームページ管理の他、コンサルティング業務などを担い、釜石支社の設置は全国で5拠点目となります。市内事業者の情報発信支援などを通じた地域や地場企業との協働により、地域経済活性化や新たな雇用創出が期待されます。

4月17日 【市長室】

釜石の子どもたちへエールと希望 菊池流帆選手から寄付

釜石応援大使と大使で、サッカーJ1・FC町田ゼルビア所属の菊池流帆選手が、市へ50万円、少年サッカークラブ「FC釜石」へ試合球6個を寄付しました。「少しでも地元の子どもの希望になれば」と語る菊池選手。右膝の大ケガで戦線離脱中でしたが、現在は全体練習に参加するほどに回復し、1日も早い実戦復帰が期待されます。菊池選手に釜石からもエールを送りましょう！



Instagram



菊池流帆選手

5月2日-3日 【サン・フィッシュ釜石 他】

駅前彩る春のにぎわい 笑顔あふれる かまいし春まつり

かまいし春まつりが開かれ、釜石駅前周辺は多くの家族連れや観光客でにぎわいました。サン・フィッシュ釜石では、毛ガニ釣りや初開催のニジマスのつかみ取りが人気を集め、子どもたちは歓声を上げながら挑戦しました。シーブラザ釜石では、釜石ラーメンの早食い競争「腹ペコまつり」が行われ、参加者が熱々のラーメンを勢いよく食べ進めながら熱戦を展開し、応援者たちからは熱い声援が飛びました。



釣り上げるたびに大きな歓声が上がった毛ガニ釣り

5月2日-3日 【シーブラザ釜石】

郷土芸能の魅力に触れる 虎舞体験で伝統を次世代へ

郷土芸能体験教室が開かれ、参加者は釜石虎舞の演舞を鑑賞し、基本動作を体験しました。2日は尾崎町虎舞を継承する尾崎青友会、3日は錦町虎舞を継承する錦町青年会が指導を担当しました。参加者は実際に虎頭を持ちながら舞や太鼓に触れ、地域に受け継がれる郷土芸能の魅力や奥深さを学びました。体験を通じて、伝統文化を未来へつなぐ担い手への関心を高める機会となりました。



基本姿勢を教わる子どもたち

5月21日 【釜石消防署】

いち早く駆け付け民家延焼阻止 釜石市消防団に日本消防協会から支援金

4月22日に発生した大槌町の山林火災で消火活動に当たった釜石市消防団に対し、日本消防協会から災害対策支援金100万円が贈られました。火災発生日、応援要請を受けた消防団員は現地へ駆け付け、大槌町消防団などと連携し消火活動を行い、夜通しの放水で民家への延焼を防ぎました。支援金は、今後の消防団活動に活用されます。



日本消防協会からの災害対策支援金の目録を手渡す

釜石市スポーツ推進委員協議会

- 種目・分野 | ニュースポーツの実技指導 (生涯学習まちづくり出前講座)
- 活動日時 | 随時 (要相談)
- 活動場所 | 市内各所 (公民館、小学校など)
- 派遣費用 | 交通費2,000円/回



出前講座



委員募集



誰もが気軽に楽しめるニュースポーツを通じ、高齢者から幼児まで幅広い世代にスポーツに触れる機会の提供として、健康教室、ポッチャやスカットボールの体験会などを行っています。一緒に活動する推進委員も募集しています。

問い合わせ 市文化スポーツ課 スポーツ推進係 ☎27-5712

「いつでも、どこでも、だれでも」読書に親しめるまち かまいし

及新書店のおすすめ本

『カフネ』

阿部暁子/著 (講談社)



及新書店 谷澤賢一

『カフネ』とは愛する人の髪にそっと指を通す、頭を撫でるなど、何かを優しく撫でる動作を指すポルトガル語だそうです。

普段忘れていた何かをもう一度リセットさせてくれるような作品です。

元気に生きる、おいしいものを食べる、そして愛する人々と一緒に過ごすこんな普通の日常を幸せに思うそんな優しい物語。おまけに物語に出てくる料理も食べたくなるような(笑)。なんだかい物語を読んだあと読後感がとても良いです。皆さんにも読んでほしい!絶対オススメ!

問い合わせ 市まちづくり課 ☎27-8454



がん検診を受けましょう ~健康寿命日本へのトライ~

保健案内板

【問い合わせ】市健康保険課 ☎22-0179

肺がん(結核)検診・大腸がん検診が始まります。早期がんであれば、8~9割が治ることが分かっています。早期がんは、ほとんど自覚症状がないため、定期的ながん検診を受けることが大切です。

※自覚症状がある人は、検診ではなく医療機関を受診してください

検診期間 **7月21日(火)~11月8日(日)**

※健康診査とがん検診を同日に受けられる日程もあります

対象 40歳以上の人 (令和9年3月31日時点)

検診料 1,000円

事前申込をした人には7月上旬に受検票を発送します。詳細は受検票に同封するお知らせや市ホームページをご確認ください。



ホームページ

肺がん(結核)検診

検査内容 胸部エックス線検査 (レントゲン撮影)

※1回の胸部エックス線検査で肺がん、結核などの病気を発見することができます

※結核の早期発見のためにも、毎年の受診をお勧めします

がんで亡くなる人で最も多いのは肺がんです

大腸がん検診

検査内容 便潜血反応検査

大腸がん検診は本人が来なくても受けられる唯一の検診です

各種がん検診追加申込受付中

事前申込をしていない人は、検診日の7日前までに電話または二次元コードからお申し込みください。※骨粗しょう症検診は電話予約のみ



申し込み

申し込み・問い合わせ 市健康保険課 健康推進係 ☎22-0179

6月は食育月間です!

「食育」とは、さまざまな経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践できる力を育むことです。

心と身体の健康を維持し、生き生きと暮らすために、食育を通じて、生涯にわたって「食べる力」=「生きる力」を育むことが大切です。

食育月間イベントに参加したり、食育の取り組みを実践してみたいでしょうか。

食育月間企画展 **じゃあどうすればいいの? 健康寿命をのばす 食生活と口腔ケア**

期間 6月28日(日)まで (月曜日は休館日です)

場所 市図書館 1階 展示ホール



詳細はこちら



こんにちは!
小野です。



4月22日に発生した大槌町の林野火災は、焼損面積が1,600ヘクタールを超える大きな火災でした。釜石市は消防本部を大槌町と共同で設立しています。火災発生翌日(23日)には、市職員2人をリエゾンとして大槌町の災害対策本部に派遣しました。おそらく町役場は火災対応で混乱しており、人手が欲しいはずと思ったからです。リエゾンによる町との話し合いで、その日の午後から避難所運営に職員4人、保健師2人、物資運搬に2人の合計8人の応援職員を、県が入ってくるまで毎日派遣しました(延べ人数129人)。また、釜石市消防団の方々にも火災発生直後から大いに活躍いただきました。去年は大船渡、今年は大槌、釜石も十分注意しなくてはなりません。

慶弔 5月1日～31日届け出分

- すこやかに** ()は保護者名・敬称略
- 嬉石町 佐々木獅陽ちゃん (洗晴)
 - 大字平田 村上 釉菜ちゃん (永幸)
 - 萬 拓人ちゃん (大樹)
 - 佐藤 煌翔ちゃん (直樹)
 - 眞田 海礼ちゃん (生吹)
 - 三松 大我ちゃん (弘和)
 - 岩間 昌成ちゃん (勝彦)
 - 野田町 藤社 絃永ちゃん (裕希)
 - 前川 詩心ちゃん (菜緒)

- やすらかに** ()は満年齢
- 東前町 小野寺 テルさん (91)
 - 大渡町 小山 重樹さん (76)
 - 嬉石町 藤原 勝明さん (78)
 - 大平町 松木 勝さん (83)
 - 鳥居 英治さん (77)
 - 松原町 野館 ヨシさん (97)
 - 佐藤 静作さん (75)
 - 大字平田 本間 晋平さん (90)
 - 白木澤 タツミさん (99)
 - 前川 弘子さん (80)
 - 上中島町 岩間 重造さん (85)
 - 八雲町 高橋 義子さん (86)
 - 源太沢町 小澤 義孝さん (85)
 - 森 光雄さん (89)
 - 甲子町 八重樫 博さん (74)
 - 北條 與八さん (89)
 - 野田町 芳賀 勉さん (69)
 - 橋野町 八幡 春生さん (96)
 - 唐丹町 千葉 カネ子さん (84)

※お名前の一部を常用漢字に変換している場合があります

男	13,248人	(-13人)
女	14,456人	(-6人)
合計	27,704人	(-19人)
世帯	15,053世帯	(+7世帯)

※()は前月比

地域の福祉・介護事業所による就職相談会

日時 7月10日(金) 13時～16時
受付12時30分～

場所 ハローワーク釜石2階 会議室

内容 介護事業所との個別面談、就職相談など。※履歴書不要・事前申込の他、当日参加も可

対象 福祉の職場に関心のある人や就労を希望する人

申し込み・問い合わせ 岩手県福祉人材センター沿岸拠点 館洞 ☎080-8201-0199

相談無料

ひとり親家庭などのための無料法律相談

日時 7月2日(木)10時～15時

場所 釜石地区合同庁舎 沿岸広域振興局 2階 相談室1

対象 ひとり親家庭などの人(母子家庭の母、父子家庭の父、寡婦、寡夫、離婚を考えている人)

内容 離婚や養育費についてなど日常生活において困っていること、悩みなど弁護士による相談を行います。

申し込み・問い合わせ 県沿岸広域振興局保健福祉環境部 ☎25-2713 (一社)岩手県母子寡婦福祉連合会 ☎019-623-8539

釜石製鉄所開業140周年記念鉄の歴史館夏季企画展

日本最古の稼働製鉄所「釜石製鉄所」の140年の変遷
各時代の製鉄所の全景写真や絵画を展示します。

期間 7月1日(水)～8月31日(月)

場所 鉄の歴史館2階 企画展示室
☎ 鉄の歴史館 ☎24-2211

相談

宮古児童相談所巡回相談

日時 7月16日(木)10時～15時

場所 釜石いこいの家

内容 子どもの養育や療育についての助言・指導の他、必要に応じて心理学的判定を実施します。

申込期限 6月30日(火)

申し込み・問い合わせ 市子ども家庭センター ☎27-5505

夜間納税相談

期日 6月29日(月)、30日(火)

時間 17時15分～19時15分
☎ 市税務課 ☎27-8417

今月の納税

【市県民税 1期】
納期限 6月30日(火)

休日	曜日	当番医・当番薬局	所在地	電話番号
5	日	藤井クリニック ツルハドラッグ釜石店	只越町	☎27-8857 ☎31-2268
12	日	釜石のぞみ病院 おおぞら薬局	大渡町	☎31-2300 ☎31-2030
19	日	小笠原内科クリニック 中田薬局上中島店	上中島町	☎25-2580 ☎21-2050
20	月・祝	釜石ファミリークリニック はまゆり調剤薬局	大渡町	☎31-1616 ☎24-3671
26	日	植田医院 つくし薬局本店	大槌町	☎42-2130 ☎42-8500

休日	曜日	当番歯科医	所在地	電話番号
5	日	藤井デンタルクリニック	只越町	☎27-8841
12	日	歯科福成医院	新町	☎25-0105
19	日	三浦歯科クリニック	大字平田	☎55-6480
26	日	やえがし歯科医院	大字平田	☎36-1182

高齢者向け「健康な頃からの認知機能チェック」受けてみませんか?

対象 市内在住の60歳以上の人で認知症の診断や治療を受けていない人

テスト方法 電話で行う単語記憶テスト(認知症検査ではありません)

定員 先着80人

予約受付 6月15日(月)～
☎ 市地域包括支援センター ☎22-2620

無料

てっと歌声喫茶-夏-その3

思い出のあの曲この曲と一緒に歌いましょう。

日時 6月26日(金) 11時～12時

場所 釜石市民ホールTETTO 共通ロビー

演奏予定 「夏の思い出」「浜辺の歌」「高原列車は行く」他

☎ 釜石市民ホールTETTO ☎22-2266

参加無料

令和8年住宅デー

市内の70歳以上の高齢者世帯を対象に、住宅の簡単な修繕工事ボランティアを行います。工事費は無料ですが、材料費は実費となります。

日時 7月12日(日)

定員 10人 **申込期限** 6月26日(金)

☎ 釜石建設組合 ☎27-2909

クマ対策のために各小・中学校で爆竹などを鳴らします

連日各地においてクマの目撃情報が報告されています。そこで、昨年度に引き続き、クマの出没の有無にかかわらず、当面の間、各小中学校で、1日の中で数回爆竹などを鳴らし、クマを寄せ付けない対策を行っていきます。

市民の皆さんには、不定期に鳴る爆竹音などで、ご迷惑をおかけしますが、ご理解いただくようお願いいたします。

☎ 市学校教育課 ☎22-8833

お知らせ

【意見募集】新型インフルエンザ等対策行動計画の改定

期間 6月24日(水)～7月14日(火)

担当 市健康保険課

新型インフルエンザなどの発生に備えるため基本的方針と具体的な措置を定めるものです。

資料の閲覧 市ホームページに掲載する他、市市民課、各地区生活応援センター、市保健福祉センター、図書館、市健康保険課、市オープンシティ・プロモーション室に備え付けます。

提出方法 持参、郵送、FAX、メールなどの文書で提出してください。

☎ 市オープンシティ・プロモーション室 ☎026-8686 只越町3-9-13 ☎27-8463 FAX22-2686

✉ opencity@city.kamaishi.iwate.jp

マイナンバー休日開庁窓口

日時 7月5日(日)9時～12時

場所 市役所市民課

戸籍関係の届け出は宿日直が対応します。

☎ 市市民課 ☎27-8450

【作品募集】まちかどミニ美術館

展示期間 7月～9月

展示場所 釜石市民ホールTETTO 共通ロビー

内容 油彩、水彩、日本画、パステル画、水墨画、写真など

大きさ 40号以内

応募締切 6月20日(土)

☎ 釜石市芸術文化協会 ☎090-1069-6053 FAX28-2626

ふくしピック64 障害者手帳情報のマイナンバー連携

障害者手帳は、割引などさまざまなサービスの資格確認のために用いられています。マイナンバー連携を活用すると、スマートフォンアプリやウェブサービスで便利に利用することができます。

【マイナンバー情報連携に関する事例】

- デジタル障害者手帳「ミライロID」
障害者手帳をスマートフォン上で表示できるアプリです。
- JR東日本「えきねっと」
マイナポータルを利用して「えきねっと」にて障がい者割引乗車券の申し込みができます。
- NHK受信料
受信料の半額免除申請のWEB受付が可能になりました。
- 有料道路割引Web申請
スマートフォンから24時間オンラインでの申請が可能です。

問い合わせ 市総合福祉課 ☎22-0177

内容	予約	日時	場所	申し込み・問い合わせ
岩手弁護士会 無料法律相談	要	7月8日(水) 10時～15時	市消費生活センター	市消費生活センター ☎22-2701
多重債務 弁護士無料相談	要	7月14日(火) 10時～15時		
人権相談	要	7月3日(金) 13時～16時		
公証相談	要 ※前日に予約がなければ中止	7月2日(木) 10時～12時	青葉ビル	宮古公証役場 ☎0193-63-4431
年金相談	要	7月16日(木) 10時～15時30分 ※要：基礎年金番号がわかるもの		宮古年金事務所 ☎0193-62-1963

市民百景

第 31 回

岩手の山に魅せられて釜石に定住

自伐型林業で山の未来を育てる

(一社)東北・広域森林マネジメント機構 三木 真牙^{しんご}さん (40)



「林業は怪我や事故が多い産業。安全教育や研修に力を入れて事故を減らし、持続可能な山林管理を広めることで美しい森づくりに貢献したい」と話すのは、(一社)東北・広域森林マネジメント機構の三木真牙さん。埼玉県出身の三木さんは、東京の会社を退職後、2013年に釜石市に移住。東日本大震災の被災地支援で移動図書館の運営や公立図書館の再建支援に携わる中、元営林署職員との出会いから三陸の山の魅力や生業としての可能性に着目し、釜石地方森林組合の林業スクールに参加したことで、林業の道に進みました。

現在三木さんが取り組むのは、山林を少しずつ間伐し持続可能な森林経営を目指す自伐型林業です。大規模伐採と異なり、常に山に木がある状態を維持し、水土保持機能や生物多様性を高めながら森林資源を活用できる森づくりを行っています。三木さんは、岩手県内各地の山林を管理する他、自伐型林業の担い手育成にも力を入れています。昨年12月に開催した研修会には市内外から多くの参加者が集まり、山に関わる人材育成にもつながっています。

「自伐型林業は地域の人に支えられて続けられています。感謝を忘れず、山に関心を持つ人の裾野を広げていきたい」と話す三木さんは、今日も地域への感謝を胸に山と人をつなぐ活動を続けています。

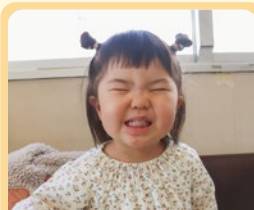
すこやかアイドル

「すこやかアイドル」では、お子さんの笑顔とご家族のメッセージを紹介します。1～5歳くらいのお子さんの写真を広報に掲載しませんか？市オープンシティ・プロモーション室 (☎27-8463) または市のホームページからご連絡ください



かずは
伊藤 和晴 ちゃん
(1歳)

これからも、たくさんニコニコして過ごそうね!



きほ
小林 希帆 ちゃん
(2歳)

これからも楽しいお話をいっぱい聞かせてね!



なつき
三木 夏樹 くん
(4歳)

健康と安全第一! 大きくなろう!

